

レジメン	ベバシズマブ+SOX療法																期間	21日間						
薬品名	標準投与量	投与時間	day																					
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
ジフェンヒドラミン錠	10mg 5錠	エルプラット投与 30分前																						
ベバシズマブ注 /生食100mL	7.5mg/kg	初回 90分 2回目 60分 3回目~ 30分																						
パロノセトロン注 デキサメタゾン注		30分																						
オキサリプラチン注 デキサメタゾン注 /5%ブドウ糖液500mL	130mg/m ²	2時間																						
5%ブドウ糖液100mL		全開																						
S-1		朝夕内服 (初日は夕から)																						
詳細	S-1用法・用量(腎機能正常患者における参考値)																							
	体表面積		初回基準量(テガフル相当量)																					
	1. 25m ² 未満		40mg/回を1日2回																					
	1. 25m ² 以上~1. 5m ² 未満		50mg/回を1日2回																					
	1. 5m ² 以上		60mg/回を1日2回																					

次ページ有り

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	...	21		
自覚症状	食欲不振・吐き気																							食欲が低下することがあります。食べやすいものを食べて下さい。
	手足のしびれ(L-OHP)																							手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。冷たい物に触れないようにしましょう。
	口内炎																							口内炎ができやすくなったり、治りにくくなったりする可能性があります。歯磨き、うがいなどの口腔ケアを行ってください。
	下痢																							便の回数が増える、水の様な便が何度も出る場合はお知らせ下さい。
	便秘																							長く続く場合は、お知らせ下さい。水分をしっかり摂って下さい。
	色素沈着																							皮膚の黒ずみがおこる事があります、日焼けに注意してください。
	流涙																							涙がでたり、目の充血、目の痛みやかすみができることがあります。
	高血圧																							血圧が上昇する可能性があります。定期的に血圧を測定してください。
	出血傾向(Bev)																							軽度の鼻血や、歯茎からの出血がみられることがあります。
	血栓・塞栓																							足が腫れや痛み、息苦しさ、胸痛、片側のまひ、言葉がうまく出ないなどの症状がありましたらお知らせ下さい。
検査値	白血球減少																						抵抗力がおちて、発熱したり、感染症にかかりやすくなる可能性があります。手洗い・うがいなど感染予防を行ってください。	
	ヘモグロビン減少																						立ちくらみなどの、貧血症状が起こる可能性があります。転倒に気を付けてください。	
	血小板減少																						出血しやすくなったり、青あざができやすくなったりする可能性があります。転倒に気を付けてください。	
	肝機能低下																						手のひらや白目の部分が黄色くなる(黄疸)、体がだるい、皮膚のかゆみなどがありましたらお知らせ下さい。	

●観察が必要な、自覚症状を伴う副作用症状(CTCAE)			テレフォンフォロー時期の目安
食欲不振・吐き気	Grade1	摂食習慣に影響のない食欲低下	3～7日後 頃
	Grade2	顕著な体重減少、脱水または栄養失調を伴わない経口摂取量減少	
	Grade3	カロリーや水分の経口摂取が不十分	
	Grade4	-	
手足のしびれ(L-OHP)	Grade1	症状がない	3～5日後 頃
	Grade2	中等度の症状; 身の回り以外の日常生活動作の制限	
	Grade3	高度の症状; 身の回りの日常生活動作の制限	
	Grade4	生命を脅かす; 緊急処置を要する	
口内炎	Grade1	症状がない, または軽度の症状; 治療を要さない	14～28日後 頃
	Grade2	経口摂取に支障がない中等度の疼痛または潰瘍; 食事の変更を要する	
	Grade3	高度の疼痛; 経口摂取に支障がある	
	Grade4	生命を脅かす; 緊急処置を要する	
下痢	Grade1	排便回数増加(1-3回)	3～7日後 頃
	Grade2	排便回数増加(4-6回)	
	Grade3	排便回数増加(7回以上)	
	Grade4	生命を脅かす; 緊急処置を要する	
便秘	Grade1	不定期または間欠的な症状; 便軟化薬/緩下薬/食事の工夫/浣腸を不定期に使用	3～7日後 頃
	Grade2	緩下薬または浣腸の定期的使用を要する持続的症狀; 身の回り以外の日常生活動作の制限	
	Grade3	排便を要する頑固な便秘; 身の回りの日常生活動作の制限	
	Grade4	生命を脅かす; 緊急処置を要する	
流涙	確認が必要な症状の詳細 →	涙がでたり、目の充血、目の痛みやかすみができることがあります。	1サイクルに1回 程度
血栓・塞栓	確認が必要な症状の詳細 →	足が腫れや痛み、息苦しさ、胸痛、片側のまひ、言葉がうまく出ないなどの症状がありましたらお知らせ下さい。	1サイクルに1回 程度
肝機能障害	確認が必要な症状の詳細 →	手のひらや白目の部分が黄色くなる(黄疸)、体がだるい、皮膚のかゆみなどがありましたらお知らせ下さい。	5～7日後頃

※がん薬物療法副作用管理マニュアル第2版,東京,医学書院,2021. がん化学療法ワークシート第5版,東京,じほう,2020. を参考に改変。